



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月31日

上場会社名 株式会社セリア 上場取引所 東
 コード番号 2782 URL <http://www.seria-group.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 映治
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 河合 規雄 TEL (0584) 89-8858
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	134,715	4.8	12,963	△0.3	13,029	△0.2	8,774	△0.6
2019年3月期第3四半期	128,509	6.8	13,002	0.7	13,056	1.0	8,824	1.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	115.70	—
2019年3月期第3四半期	116.36	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	96,318	71,741	74.5	945.96
2019年3月期	91,697	67,136	73.2	885.23

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 71,741百万円 2019年3月期 67,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2020年3月期	—	25.00	—		
2020年3月期 (予想)				30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,400	5.8	16,900	0.7	16,950	0.5	11,600	0.7	152.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、[添付資料] P. 6 「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	75,840,000株	2019年3月期	75,840,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	314株	2019年3月期	314株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	75,839,686株	2019年3月期3Q	75,839,740株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
3. 補足情報	7
(1) 仕入及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、海外経済の減速や自然災害などの影響から輸出・生産、企業マインド、設備投資に弱めの動きが見られるなど力強さに欠け、足踏み感が強まりました。先行きについては、外需の下げ止まりと内需の持ち直しにより、回復軌道に復帰することが期待されますが、保護主義的な動きの帰趨とその影響、中東情勢等地政学リスク、新興国・資源国経済の動向、英国のEU離脱問題の展開など海外経済の不確実性は依然として高く、予断を許さない状況が続くものと考えられます。

小売業界におきましては、雇用・所得環境の改善が続くもとの、個人消費が緩やかに増加していくことが期待されますが、業界の垣根を超えた競争はし烈さを増している一方、2019年10月に実施された消費税率引き上げ以降、個人消費は弱めの動きが継続しており、今後、小売業界を取り巻く環境が厳しさを増していく可能性は一層高まっております。

このような状況のなか当社は、「ゼロサム時代を確実に勝ち残る」をテーマとして、①顧客層拡大を狙いとした商品開発とデータに基づいた商品ポートフォリオ管理の強化、②複数出店案件が見込める企業との関係強化および未出店地域の重点開拓、③システムを活用した店舗作業全般の効率化追求に取り組んでおります。

また、4月に東海北陸地方の物流拠点を愛知県小牧市から愛知県東海市に移設したことに加え、作業負担の軽減を狙いとした物流平準化コントロールを開始するなど、物流改善を推進しております。

出退店につきましては、採算性を精査しつつ前向きに進めた結果、当第3四半期累計期間において、出店が直営店109店舗、F C店1店舗、退店が直営店41店舗、F C店4店舗とほぼ計画どおりに進捗し、当四半期末の店舗数は、直営店1,611店、F C店46店の合計1,657店となりました。

直営既存店売上高につきましては、消費税増税が実施された10月が、台風の影響もあり93.6%と前年を大きく下回り、その後回復傾向にあるものの、来店客数、お買い上げ点数ともに前年を下回ったことにより、前年同期比98.0%となり、見込みを下回る進捗となりました。

主要経営指標につきましては、売上高は直営既存店売上高未達を主因として見込みを下回りましたが、売上原価率は、直営売上高比率が上昇したことなどにより56.7%となり、前年同期比0.1ポイント低下しました。一方、販売費及び一般管理費については、既存店売上高が見込みを下回った影響が大きく、売上高に対する比率は0.6ポイント上昇し、売上高営業利益率は9.6%（前年同期10.1%）となりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,347億15百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は129億63百万円（前年同期比0.3%減）、経常利益は130億29百万円（前年同期比0.2%減）、四半期純利益は87億74百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前期末比46億20百万円増加し、963億18百万円となりました。流動資産は、預け金が増加したことなどにより25億14百万円増加しました。固定資産は、新規出店や既存店のリニューアルに伴い有形固定資産が増加したことなどにより21億6百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前期末比15百万円増加し、245億76百万円となりました。流動負債は、未払法人税等が減少したことなどにより1億72百万円減少しました。固定負債は、資産除去債務が増加したことなどにより1億87百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前期末比46億5百万円増加し、717億41百万円となり、自己資本比率は前期末から1.3ポイント上昇し74.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は概ね計画どおりに推移しており、2019年10月31日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,080	37,924
売掛金	274	320
有価証券	2,990	2,995
商品及び製品	15,585	15,985
前払費用	789	867
預け金	5,273	6,328
その他	33	119
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	62,023	64,538
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	13,331	14,669
その他(純額)	3,606	3,748
有形固定資産合計	16,937	18,418
無形固定資産	89	98
投資その他の資産		
敷金及び保証金	10,457	11,057
その他	2,345	2,360
貸倒引当金	△157	△154
投資その他の資産合計	12,645	13,263
固定資産合計	29,673	31,779
資産合計	91,697	96,318
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,918	9,734
未払費用	3,069	3,353
未払法人税等	3,115	1,741
賞与引当金	668	345
資産除去債務	32	35
その他	3,346	3,769
流動負債合計	19,151	18,979
固定負債		
退職給付引当金	316	338
役員退職慰労引当金	264	290
資産除去債務	3,229	3,384
その他	1,598	1,584
固定負債合計	5,409	5,597
負債合計	24,561	24,576

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,278	1,278
資本剰余金	1,419	1,419
利益剰余金	64,450	69,054
自己株式	△0	△0
株主資本合計	67,147	71,751
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11	△10
評価・換算差額等合計	△11	△10
純資産合計	67,136	71,741
負債純資産合計	91,697	96,318

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	128,509	134,715
売上原価	73,044	76,449
売上総利益	55,464	58,265
販売費及び一般管理費	42,461	45,301
営業利益	13,002	12,963
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	3	3
受取家賃	15	15
受取補償金	15	46
受取保険金	34	4
その他	14	17
営業外収益合計	88	94
営業外費用		
支払利息	11	10
固定資産除却損	21	12
その他	3	5
営業外費用合計	35	28
経常利益	13,056	13,029
特別損失		
減損損失	85	101
特別損失合計	85	101
税引前四半期純利益	12,970	12,927
法人税等	4,145	4,153
四半期純利益	8,824	8,774

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

① 仕入実績

当第3四半期累計期間における仕入実績を商品区分別に示すと、次のとおりであります。

商品区分	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
雑貨	75,115	105.2
菓子食品	1,726	92.7
その他	9	—
合計	76,850	105.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. その他には、消耗品費への振替高等が含まれており、前期間はマイナスとなりました。

② 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を商品区分別、事業部門別及び地域別に示すと、次のとおりであります。

a. 商品区分別売上高

商品区分	売上高(百万円)	前年同期比(%)
雑貨	132,456	105.1
菓子食品	2,196	92.3
その他	61	112.4
合計	134,715	104.8

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. その他には、店舗に設置した自動販売機等の手数料収入等が含まれております。

b. 事業部門別売上高

事業部門	売上高(百万円)	前年同期比(%)
直営売上高	132,446	105.2
F C売上高	1,579	93.8
卸売等売上高	161	89.5
海外売上高	527	75.1
合計	134,715	104.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

c. 地域別売上高
(直営売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況(店舗数)		
	金額(百万円)	前年同期比(%)	当第3四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	15,825	105.5	199	15	3
関東甲信越地方	44,608	108.2	489	39	12
東海北陸地方	26,059	99.2	359	13	9
関西地方	23,062	103.7	257	17	9
中国四国地方	9,656	110.9	127	7	1
九州沖縄地方	13,235	106.1	180	18	7
合計	132,446	105.2	1,611	109	41

(FC売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況(店舗数)		
	金額(百万円)	前年同期比(%)	当第3四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	272	73.6	9	0	1
関東甲信越地方	67	97.5	6	0	0
東海北陸地方	176	67.7	7	0	3
関西地方	30	97.2	3	0	0
中国四国地方	62	91.1	4	0	0
九州沖縄地方	970	109.8	17	1	0
合計	1,579	93.8	46	1	4

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別の区分は次のとおりであります。

北海道東北地方……………北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越地方……………茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸地方……………富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

関西地方……………滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国四国地方……………鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州沖縄地方……………福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県